

学校法人共栄学園 令和6年度 事業報告書

【令和6年4月1日から令和7年3月31日まで】

1. 法人の概要

(1) 基本情報

- ①法人の名称 学校法人 共栄学園
 ②主たる事務所の連絡先 〒124-0003 東京都葛飾区お花茶屋2-6-1
 電話番号 03-3691-7136
 FAX番号 03-3604-1450
<http://www.kyoei-g.ed.jp>

(2) 建学の精神

「 至誠一貫 」

(3) 学校法人の沿革

昭和13年11月 東京都葛飾区本立立石町に本田裁縫女学校 開設
 昭和17年11月 葛飾区お花茶屋に共栄女子商業学校 設置
 昭和21年 5月 共栄女学校 設置
 昭和22年 4月 共栄学園中学校 設置
 昭和23年 3月 共栄学園高等学校 設置
 昭和25年12月 学校法人に組織変更
 昭和29年 7月 学校法人共栄学園附属 共栄幼稚園 設置
 昭和38年 3月 共栄学園中学校 閉校
 昭和55年 3月 埼玉県春日部市に春日部共栄高等学校 設置
 昭和59年 2月 埼玉県春日部市に共栄学園短期大学、英語学科及び生活学科 設置
 昭和59年10月 共栄学園中学校 再開認可
 平成 5年12月 共栄学園短期大学 改組により、英語学科、住居学科及び社会福祉学科
 平成12年12月 埼玉県春日部市に共栄大学、 国際経営学部国際経営学科 設置
 平成14年10月 共栄学園短期大学 英語学科 廃止
 平成15年 2月 埼玉県春日部市に春日部共栄中学校 設置
 平成21年12月 共栄学園短期大学 住居学科 廃止
 平成22年12月 共栄大学 教育学部教育学科 設置
 平成24年10月 共栄学園短期大学 廃止
 平成27年 4月 共栄大学 教育学専攻科 設置

(4) 設置する学校・学部・学科等

共栄大学 国際経営学部国際経営学科
 教育学部教育学科
 共栄学園高等学校 全日制課程 普通科 商業科(休科)
 春日部共栄高等学校 全日制課程 普通科
 共栄学園中学校
 春日部共栄中学校
 共栄幼稚園

(5) 学校・学部・学科等の学生数の状況

(令和6年5月1日現在)

学校名	学部	学科	入学定員	入学者数	収容定員	在籍数
共 栄 大 学	国際経営	国 際 経 営	200	223	800	879
	教 育	教 育	130	134	520	496
共 栄 学 園 高 等 学 校	全日制	普 通	550	276	1,650	755
春日部共栄高等学校	全日制	普 通	500	637	1,500	1,828
共 栄 学 園 中 学 校			167	96	500	233
春日部共栄中学校			160	135	480	391
共 栄 幼 稚 園			64	27	160	109
合 計			1,771	1,528	5,610	4,691

(6) 収容定員充足率

(毎年度5月1日現在)

学校名	学部	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
共 栄 大 学	国際経営・教育	1.08	1.08	1.07	1.07	1.04
	全日制	0.55	0.50	0.44	0.44	0.46
共 栄 学 園 高 等 学 校	全日制	1.04	1.05	1.11	1.19	1.22
共 栄 学 園 中 学 校		0.43	0.40	0.41	0.40	0.47
春日部共栄中学校		0.73	0.68	0.68	0.71	0.82
共 栄 幼 稚 園		0.97	0.94	0.93	0.80	0.68

(7) 役員の概要

(令和6年5月1日現在)

理事 7名

氏名	常勤・非常勤
岡野 貴樹	常 勤
岡野 洋三	非常勤
岡野 英恵	非常勤
根本 忠夫	常 勤
平林 信隆	常 勤
加藤 和己	常 勤
山崎 方大	常 勤

監事 2名

氏名	常勤・非常勤
鈴木 康正	非常勤
金子 哲夫	非常勤

(8) 教職員の概要

(令和6年5月1日現在)

・共栄大学

学部・学科	本務教員						兼務教員	合計
	教授	准教授	講師	助教	助手	計	非常勤	
国際経営学部	15	1	6	1	0	23	22	45
教 育 学 部	12	8	3	0	0	23	22	45
計	27	9	9	1	0	46	44	90

・高校、中学、幼稚園部門

学校名	教諭（本務教員）	非常勤講師（兼務教員）	合計
共 栄 学 園 高 等 学 校	40	34	74
春 日 部 共 栄 高 等 学 校	60	56	116
共 栄 学 園 中 学 校	17	0	17
春 日 部 共 栄 中 学 校	22	1	23
共 栄 幼 稚 園	8	1	9
合計	147	92	239

・大学、高校、中学、幼稚園部門

学校名	本務職員	兼務職員	合計
法 人 本 部	3	1	4
共 栄 大 学	38	23	61
共 栄 学 園 高 等 学 校	7	2	9
春 日 部 共 栄 高 等 学 校	8	2	10
共 栄 学 園 中 学 校	1	0	1
春 日 部 共 栄 中 学 校	0	2	2
共 栄 幼 稚 園	1	1	2
合計	58	31	89

2. 事業の概要

【共栄大学】

共栄大学では「学校法人共栄学園中期経営計画 2022 年度～2026 年度」を前提に、教育理念である「社会学力」「至誠の精神」「気品の模範」を体現する学生を育成するというミッションのもと、①強固な財務基盤を確立すること、②学生の夢を叶える指導を行い、学生とそ
のご家族の信頼を得ること、③知の拠点として地域社会に貢献すること、の 3 つのビジョ
ンを掲げて各種事業を推進している。令和 6(2024)年度の事業実績の概要として、下記にト
ピックスを示す。

- (1) 認証評価への対応：日本高等評価機構の実施調査で基準 1～6 の全ての基準項目を満たし、「大学基準」に適合していると認定を受けた。
- (2) 教育学部の 2025 年度の入学者は定員 130 名に対し、148 名となり、収容定員充足率 98%まで上昇した。
- (3) 国際経営学部 2025 年度の入学者は定員 200 名に対し、247 名と大幅に上回り、収容定員充足率 114%に達した。大学トータルの収容定員 充足率は 108%となった。国際経営学部の入学者 247 名の内訳は指定強化部学生が 96 名(39%)、留学生が 39 名(16%)となり、今後の指定強化 部の学生と留学生への教育の内部質保証や収容定員増加に対する施設・設備の運営によるスケーラビリティの確保が課題となる。
- (4) 教育学部 2024 年度教員採用試験合格率 73.7%となり、目標の 70%を大きく上回った。
- (5) 2024 年度の就職内定率は 教育学部、国際経営学部共に目標としていた 100%を達成した。

【共栄学園中学高等学校】

令和 6 年度は 5 コース制・週 34 単位・45 分授業や新制服導入、K-チャレンジ、放課後自習室設置（リクルート社：R7 より「まなびスクエア」に改称）、放課後学習体制の構築など様々な改革元年の年であった。特に、放課後学習体制の構築は、本校教育理念である「文武両道」の実践という観点から学業と部活動の両輪をバランスよく行えた。

経営戦略の支柱である募集状況は中学校入学者数 92 名（定員 120 名）、高等学校入学者数 385 名（定員 320 名）という結果であった。中学校募集に関しては目標値を達成できなかったが、高等学校では、中高連携や高等学校入学単願者の増加に伴い目標値を達成できたことは大きな成果であった。その要因として考えられることは公立中学校訪問活動・DM 重点地区・外部説明会参加・塾訪問活動などが挙げられる。特に中高等学校説明会、中高見学会における内容や生徒アンバサダーは大変好評であった。その成果は昨年度より（中学校実受験者数 133 名、高等学校実受験者数 794 名）中高共に増加したことに表れている。また、野球部甲子園出場やバレーボール部全国優勝などの実績がさらに共栄学園中学高等学校の認知度を高めた要因とも考えられる。

教育活動においては、中学校教室電子黒板の修理入れ替えや高等学校教室にはワイド完備、ICT 教育設備の充実、中高全生徒一人ひとりにタブレットを所持する等、ICT 教育の充実を図ることができた。また、中高スタディサプリの活用、各学年進路ガイダンスによる進学情報提供やサポート態勢の強化が図られた。また、大学進学率は 78%に達し、目標数値 75%を上回った。

【春日部共栄中学高等学校】

令和6年度は2期制・45分7限授業・週5日制を採用して3年目が経ち結果を問われる年であった。そのような中で、一步踏み込んだ自学自習の学習習慣として、「Lタイム」をコースによって7限に週1～2時間授業のコマに入れたことにより、部活で時間に制約がある生徒も課題や授業の予習・復習に利用できた。その意味でも主体的な学習習慣を身につけていく上で大いに役立った。また、教員側も「Lタイム」を個人面談の時間として有効に活用できた。

進路実績の面では、東大受験者2名を出したが残念ながら合格に至らなかったものの、一橋大・東京科学大・北海道大・東北大など国公立大90名(86名)の合格者を出した。また、早慶上理の難関私大に68名(47名)、GMARCH172名(155名)の合格者を出し、いずれも前年の合格者数を上まわった。〈※()内は前年の合格者数〉医歯薬看護系は104名(110名)と合格者数は微減であったが、医学部医学科に4名(1名)の合格者を出した。難易度の高い大学への合格が増え、2期制・45分7限授業・週5日制を柱とする取り組みは着実に前進している。

募集活動では、中学入学者122名(定員130～140名)、高校入学者567名(定員530名)と中高合計で見えていくと生徒数確保は達成できた。高校は東大選抜コースを立ち上げたので、より東大合格の実績が求められてくる。

学校行事では、文化祭、体育祭など生徒の主体的な活動や保護者の協力を得ながら盛況におこなわれた。特に文化祭では1万人以上の来場者を迎え、クラス企画や部活の発表など大盛況であった。収益金も150万円余り集まり、すべて能登半島地震の義援金として社会貢献できたことは喜ばしいことであった。また、オーストラリアへの修学旅行をはじめ、ボストンとオーストラリアの海外研修、交換留学生の受け入れなど国際教育も活発におこなわれ、現代の多様化・グローバル化社会に対応できる国際感覚を身につける良い機会となっている。

部活動では、パワーリフティング部の世界大会銅メダル獲得や水泳部のインターハイでの活躍、吹奏楽部の全日本吹奏楽コンクール2年連続金賞受賞など各部活の活躍は目覚ましく、ボランティア活動の面でも夢の森公園の植樹活動など地域に貢献し、生徒たちの活動は素晴らしいものがあった。

【共栄幼稚園】

令和6年度も年少・年中・年長ごとに保育目標を掲げ、それを「行動目標」として保護者に開示した。日々保育活動に専念し、園児一人ひとりの成長をしっかり把握し、少しでも変化が見られたときなどは丁寧に保護者に伝えたり、心配な点はその都度電話等でこまめに連絡を取ったりするなどしている。また、園児の様子をこまめに記録し、年度末に「成長の記録」として保護者に報告した。園児の成長の記録をもとに、保護者と個人面談を実施するなど適切にコミュニケーションをとっている。保育活動を円滑に展開するためには、家庭との連携は極めて重要なこととなってくる。保護者の皆様と信頼関係を築き保育活動に取り組むことができた結果、当初の事業計画をほぼ計画通り遂行することができた。

募集状況は、説明会、園内見学会など随時受け入れるとともに、ホームページでの情報提

供など、入園対象幼児の保護者の関心を引き付けるべく努力した。その結果、3年保育27名、2年保育3名の手続きが完了した。令和4年（2022年）には出生数が80万人を割り込んできている。また、葛飾区を見てもここ10年間で幼児の数はおよそ半減してしまっているのが現状である。1クラスの園児の数が少なくなっている状況ではあるが、反面きめ細かな保育が本園の売りの一つであると自覚し、園児一人ひとりの良さや可能性を数多く見付けるとともに、伸ばしていることができるよう教職員一同協力して取り組むことにより、今後も募集状況の改善に向け取り組んでいきたい。

課外活動は、外部指導者による年長・年中園児に外国語講師による英語指導や専門指導員による体育指導、また長年行っている民間スイミングスクールの水泳指導を実施するとともに、希望園児には体操、ピアノ、プログラミング、新体操を実施した。

（注）

- ・入学者数は令和6年4月入学者
- ・就職、進学者数は令和7年3月卒業者
- ・活動状況等は令和6年度内の活動

3. 財務の概要

(1) 決算の概要

①貸借対照表関係

ア) 貸借対照表の状況と経年比較

(単位:円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
固定資産	13,900,395,939	13,734,339,406	13,622,278,911	13,875,816,808	13,650,531,867
流動資産	7,747,820,636	8,476,359,775	8,784,648,618	8,746,241,811	9,294,280,743
資産の部合計	21,648,216,575	22,210,699,181	22,406,927,529	22,622,058,619	22,944,812,610
固定負債	354,289,845	339,732,385	292,017,481	256,965,948	232,098,498
流動負債	968,893,633	1,149,678,413	1,008,862,257	1,066,114,277	1,097,792,009
負債の部合計	1,323,183,478	1,489,410,798	1,300,879,738	1,323,080,225	1,329,890,507
基本金	20,469,314,084	20,603,907,584	20,908,098,274	20,942,362,748	21,027,794,681
繰越収支差額	△ 144,280,987	117,380,799	197,949,517	356,615,646	587,127,422
純資産の部合計	20,325,033,097	20,721,288,383	21,106,047,791	21,298,978,394	21,614,922,103
負債及び純資産の部合計	21,648,216,575	22,210,699,181	22,406,927,529	22,622,058,619	22,944,812,610

②資金収支計算書関係

ア) 資金収支計算書の状況と経年比較

(単位:円)

収入の部	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
学生生徒等納付金収入	3,355,824,135	3,277,235,865	3,298,248,350	3,322,701,138	3,280,136,880
手数料収入	84,549,460	90,146,820	82,159,930	92,805,150	90,778,460
寄付金収入	23,660,930	29,733,714	28,897,240	30,496,120	37,780,999
補助金収入	1,160,659,640	1,163,646,080	1,182,760,330	1,178,025,544	1,427,366,400
資産売却収入	250,000	0	0	115,240	111,200,000
付随事業・収益事業収入	13,769,650	24,919,450	27,322,470	29,987,550	32,278,403
受取利息・配当金収入	569,235	354,209	4,618,412	17,244,033	29,160,179
雑収入	129,628,865	195,857,869	105,282,098	95,591,441	109,522,465
借入金等収入	250,000	750,000	0	0	0
前受金収入	521,845,000	547,580,000	523,265,000	554,650,000	562,370,000
その他の収入	1,876,581,000	1,970,612,776	2,159,359,115	2,206,940,053	2,303,074,288
資金収入調整勘定	△ 633,696,715	△ 722,806,653	△ 620,967,191	△ 617,079,745	△ 660,799,529
前年度繰越収支差額	6,830,776,556	7,600,293,420	8,218,691,295	8,699,636,451	8,632,079,488
収入の部合計	13,364,667,756	14,178,323,550	15,009,637,049	15,611,112,975	15,954,948,033

(単位:円)

支出の部	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
人件費支出	2,616,986,513	2,721,221,550	2,605,631,150	2,687,543,544	2,839,118,228
教育研究経費支出	932,800,860	969,767,408	980,826,140	1,104,346,940	1,165,099,363
管理経費支出	349,238,324	356,926,572	382,952,540	400,875,509	414,343,999
借入金等利息支出	0	0	0	0	0
借入金等返済支出	250,000	1,500,000	250,000	500,000	500,000
施設関係支出	10,329,114	16,201,240	196,053,239	80,699,410	66,463,913
設備関係支出	64,622,105	159,392,540	73,735,046	58,071,978	96,927,255
資産運用支出	756,000	756,000	756,000	500,756,000	189,556,000
その他の支出	1,835,126,618	1,869,062,614	2,133,365,390	2,220,581,407	2,107,713,019
資金支出調整勘定	△ 45,735,198	△ 135,195,669	△ 63,568,907	△ 74,341,301	△ 93,180,974
翌年度繰越支払資金	7,600,293,420	8,218,691,295	8,699,636,451	8,632,079,488	9,168,407,230
支出の部合計	13,364,667,756	14,178,323,550	15,009,637,049	15,611,112,975	15,954,948,033

イ) 活動区分資金収支計算書の状況と経年比較

(単位:円)

科 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
教育活動による資金収支					
教育活動資金収入計	4,751,326,680	4,760,261,998	4,707,562,418	4,744,756,943	4,966,401,607
教育活動資金支出計	3,899,025,697	4,047,915,530	3,969,409,830	4,192,765,993	4,418,561,590
差引	852,300,983	712,346,468	738,152,588	551,990,950	547,840,017
調整勘定等	3,993,578	2,374,458	51,170,861	△ 11,824,801	10,856,179
教育活動資金収支差額	856,294,561	714,720,926	789,323,449	540,166,149	558,696,196
施設整備等活動による資金収支					
施設整備等活動資金収入計	17,016,000	21,277,800	17,108,000	4,965,240	11,462,000
施設整備等活動資金支出計	74,951,219	175,593,780	269,788,285	138,771,388	163,391,168
差引	△ 57,935,219	△ 154,315,980	△ 252,680,285	△ 133,806,148	△ 151,929,168
調整勘定等	△ 44,937,524	4,141,016	△ 33,025,588	△ 22,372,336	△ 29,290,832
施設整備等活動資金収支差額	△ 102,872,743	△ 150,174,964	△ 285,705,873	△ 156,178,484	△ 181,220,000
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)	753,421,818	564,545,962	503,617,576	383,987,665	377,476,196
その他の活動による資金収支					
その他の活動資金収入計	1,764,902,677	1,838,323,570	1,963,015,874	2,150,271,895	2,350,144,722
その他の活動資金支出計	1,748,807,631	1,784,471,657	1,985,688,294	2,601,816,523	2,191,293,176
差引	16,095,046	53,851,913	△ 22,672,420	△ 451,544,628	158,851,546
調整勘定等	0	0	0	0	0
その他の活動資金収支差額	16,095,046	53,851,913	△ 22,672,420	△ 451,544,628	158,851,546
支払資金の増減額 (小計+その他の活動資金収支差額)	769,516,864	618,397,875	480,945,156	△ 67,556,963	536,327,742
前年度繰越支払資金	6,830,776,556	7,600,293,420	8,218,691,295	8,699,636,451	8,632,079,488
翌年度繰越支払資金	7,600,293,420	8,218,691,295	8,699,636,451	8,632,079,488	9,168,407,230

③事業活動収支計算書関係

ア)事業活動収支計算書の状況と経年比較

(単位:円)

科 目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
教育活動収支	事業活動収入の部					
	学生生徒等納付金	3,355,824,135	3,277,235,865	3,298,248,350	3,322,701,138	3,280,136,880
	手数料	84,549,460	90,146,820	82,159,930	92,805,150	90,778,460
	寄付金	24,069,470	20,351,914	22,522,640	28,254,925	30,880,999
	経常費等補助金	1,143,893,640	1,151,750,080	1,173,152,330	1,175,705,544	1,422,804,400
	付随事業収入	13,769,650	24,919,450	27,322,470	29,987,550	32,278,403
	雑収入	129,628,865	195,857,869	105,282,098	95,591,441	109,522,465
	教育活動収入計	4,751,735,220	4,760,261,998	4,708,687,818	4,745,045,748	4,966,401,607
	事業活動支出の部					
	人件費	2,617,227,014	2,720,076,798	2,601,382,062	2,684,982,843	2,834,974,606
	教育研究経費	1,273,826,229	1,287,696,457	1,328,875,151	1,454,798,029	1,510,877,270
	管理経費	385,510,093	392,157,290	419,106,516	437,080,422	450,679,181
	徴収不能額等	3,300	0	0	0	0
	教育活動支出計	4,276,566,636	4,399,930,545	4,349,363,729	4,576,861,294	4,796,531,057
	教育活動収支差額	475,168,584	360,331,453	359,324,089	168,184,454	169,870,550
教育活動外収支	事業活動収入の部					
	受取利息・配当金	569,235	354,209	4,618,412	17,244,033	29,160,179
	その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0
	教育活動外収入計	569,235	354,209	4,618,412	17,244,033	29,160,179
	事業活動支出の部					
	借入金等利息	0	0	0	0	0
	その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0
	教育活動外支出計	0	0	0	0	0
	教育活動外収支差額	569,235	354,209	4,618,412	17,244,033	29,160,179
経常収支差額		475,737,819	360,685,662	363,942,501	185,428,487	199,030,729
特別収支	事業活動収入の部					
	資産売却差額	0	0	0	115,240	111,200,000
	その他の特別収入	18,381,515	37,532,865	22,839,388	8,401,502	17,100,380
	特別収入計	18,381,515	37,532,865	22,839,388	8,516,742	128,300,380
	事業活動支出の部					
	資産処分差額	9,396,459	1,963,241	2,022,481	1,014,626	11,387,400
	その他の特別支出	0	0	0	0	0
	特別支出計	9,396,459	1,963,241	2,022,481	1,014,626	11,387,400
	特別収支差額	8,985,056	35,569,624	20,816,907	7,502,116	116,912,980
基本金組入前当年度収支差額		484,722,875	396,255,286	384,759,408	192,930,603	315,943,709
基本金組入額合計		△ 112,745,058	△ 186,853,029	△ 314,439,261	△ 150,420,226	△ 190,973,380
当年度収支差額		371,977,817	209,402,257	70,320,147	42,510,377	124,970,329
前年度繰越収支差額		△ 747,294,896	△ 144,280,987	117,380,799	197,949,517	356,615,646
基本金取崩額		231,036,092	52,259,529	10,248,571	116,155,752	105,541,447
翌年度繰越収支差額		△ 144,280,987	117,380,799	197,949,517	356,615,646	587,127,422
(参考)						
事業活動収入計		4,770,685,970	4,798,149,072	4,736,145,618	4,770,806,523	5,123,862,166
事業活動支出計		4,285,963,095	4,401,893,786	4,351,386,210	4,577,875,920	4,807,918,457